

一般財団法人とちぎメディカルセンター 機関紙

TMC通信

2017.10. VOL.6

発行：一般財団法人とちぎメディカルセンター
 住所：〒328-0043 栃木市境町27番21号
 TEL：0282-20-1281 FAX：0282-25-1137
 E-mail：honbu@tochigi-medicalcenter.or.jp
 http://www.tochigi-medicalcenter.or.jp/

▼ご意見・ご感想、身近な情報をお待ちしております。

市民公開シンポジウム開催



「もっと知ってほしい
 “とちぎメディカルセンター”
 —市民と育てる地域医療のために—

理事長 麻生 利正

7月30日に、栃木市、下都賀郡市医師会、栃木市医師会、TMCの4団体共催による市民公開シンポジウムを開催し、約350人の皆さんにご参加いただき、成功裏に終えることができました。

今回のシンポジウムは主題のとおり、TMCをもっと知っていただきたいという強い願いで開催いたしました。

TMCは、急性期病院の「しもつが」、回復・リハビリ期、慢性期病院「とちのき」、更に介護老人保健施設「とちぎの郷」を併せ持ち、保健・福祉事業を担う「総合保健医療支援センター」のサービスをご理解いただき、皆さんに利用していただくことが最大の課題となっております。

引き続き、切れ目のない地域完結型医療を目指すとともに、行政、医師会、福祉関係と連携を図りながら、栃木市における地域包括ケアシステムの中核として機能を果たしてまいります。これを高いレベルで実現し、「とちぎモデル」として全国に発信していくことが、当法人に対して地域の皆さんから託された大きな使命であると考えております。

また、運営理念でもあります「心」の通う優れた医療を提供し、地域から信頼され愛されるTMCを目指し、今後とも、なお一層充実させてまいります。



基調講演『地域医療と
 とちぎメディカルセンターの現況』

病院事業統括監 村野 俊一

2025年の超高齢化社会で何が起きるか？
 我々は看取りの場所もなくなる医療介護の大問題に直面していきます。この対策として、医療から介護、生活支援・介護予防にわたる地域包括ケアシステムをつくりあげる必要性があります。TMCは統合以降の新体制において、急性期医療のしもつが、回復・慢性期医療のとちのき、介護老人保健施設とちぎの郷と役割を整理して、地域完結型の切れ目のない医療提供のできる体制をつくってきております。

しもつがの昨年実績では、延べ人数で外来138,187人、入院81,017人／年の利用がありました。また、地域医療支援病院の機能である二次救急医療機関としては、1日8.45人 年間で3,086人の救急車受け入れを行いました。TMCは、地域の貴重な医療・介護・福祉の資源（人）を有効に活用し、必要な患者さんが必要な時に利用できるよう、市民と市民のかかりつけ医療機関・介護施設・福祉施設、大学病院そして行政と協力しあえる体制をつくりあげようとしております。更に、TMCは栃木地区における医療・保健・福祉・介護の包括的なケアシステムを担うことで、栃木市が全国モデルとなる地域包括ケアシステムをつくりあげたいと日夜努力しております。

また、市民代表としてご参加いただきました、蔵のまち笑いヨガくらぶ代表高岩初枝さん、栃木青年会議所・NPO法人ハイジ理事大阿久友伸さん、栃木市地域おこし協力隊島田千晶さんから率直な意見を述べていただき、「2025年問題と市民の役割」のご意見から「病気のときどこにかかればよいのか」「待ち時間の軽減は」といった発言もありました。大学病院、地域のかかりつけ医、行政、TMCそれぞれの役割について理解していただき、最後には「医療に関心なかったが、関心をもつことが重要であることがわかった。」との発言も聞くことができ有意義なパネルディスカッションとなりました。

パネルディスカッション

座長に下都賀郡市医師会川島吉人副会長、パネリストとして、自治医科大学附属病院佐田尚宏院長、獨協医科大学病院平田幸一院長、栃木市医師会横山孝典会長、栃木市保健福祉部藤田正人部長をお迎えし、当法人からも、しもつが中間院長、とちのき成田院長、地域医療福祉部谷田貝室長が参加し、「栃木地区の地域医療におけるTMCの役割と機能周知」「地域医療における市民に期待される役割を考える機会の提供」について、それぞれの立場から現状と役割についての意見交換が行われました。

TMCの顔

第2回は、平成29年10月1日から開棟しました『緩和ケア病棟』特集です。緩和ケアの役割・担当職員を紹介いたします。

『緩和ケアとは』

主にがん患者さんを対象とし痛みなどのつらい症状を和らげます。

がんと診断された時からおこる不安、からだやこころのつらさを和らげ、安心して自分らしく生活できるように多職種（医師、トータルヘルスプランナー（THP）、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、ホスピスエイド、介護福祉士、ソーシャルワーカー、メディカルクラーク等）が協力し支援する専門的な医療ケアです。

緩和ケア病棟開設にあたって 医師 石川 和由



10月より緩和ケア病棟が開棟され、赴任することになった大平町出身の石川和由と申します。私は、獨協医科大学、那須赤十字病院で緩和ケアを担当してきましたが、縁あって生まれ育った栃木地区に戻って来ることになりました。

『緩和ケア』とは、がんなどの病気によって生じる患者さん・ご家族の体と心のつらさを和らげ、生活の質の向上を目指すことを目的としております。

緩和ケア病棟は、がん自体を治すことが困難な患者さんのための施設で全室個室14床あります。がんに対する積極的治療（抗がん剤、手術など）・身体の負担になるような処置や検査・いわゆる延命措置や蘇生術などは基本的に行わず、患者さんの体と心に生じる様々なつらさをできる限り和らげ、意思を尊重し少しでもその人らしい生活を送れるようなケアや支援を提供できたらと考えております。そして、地域に貢献できるよう努めたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

緩和ケア病棟での私たちの役割 病棟師長 土谷 明日香



今年の10月から当院で緩和ケア病棟が開棟になりました。緩和ケア病棟は看取りの場というイメージをもつ方が多いと思います。もちろんそういう患者さんもいらっしゃいますが、実際はがんにより心身の苦痛を抱えている患者さんが入院対象となり、症状が安定したら退院をすることもあります。

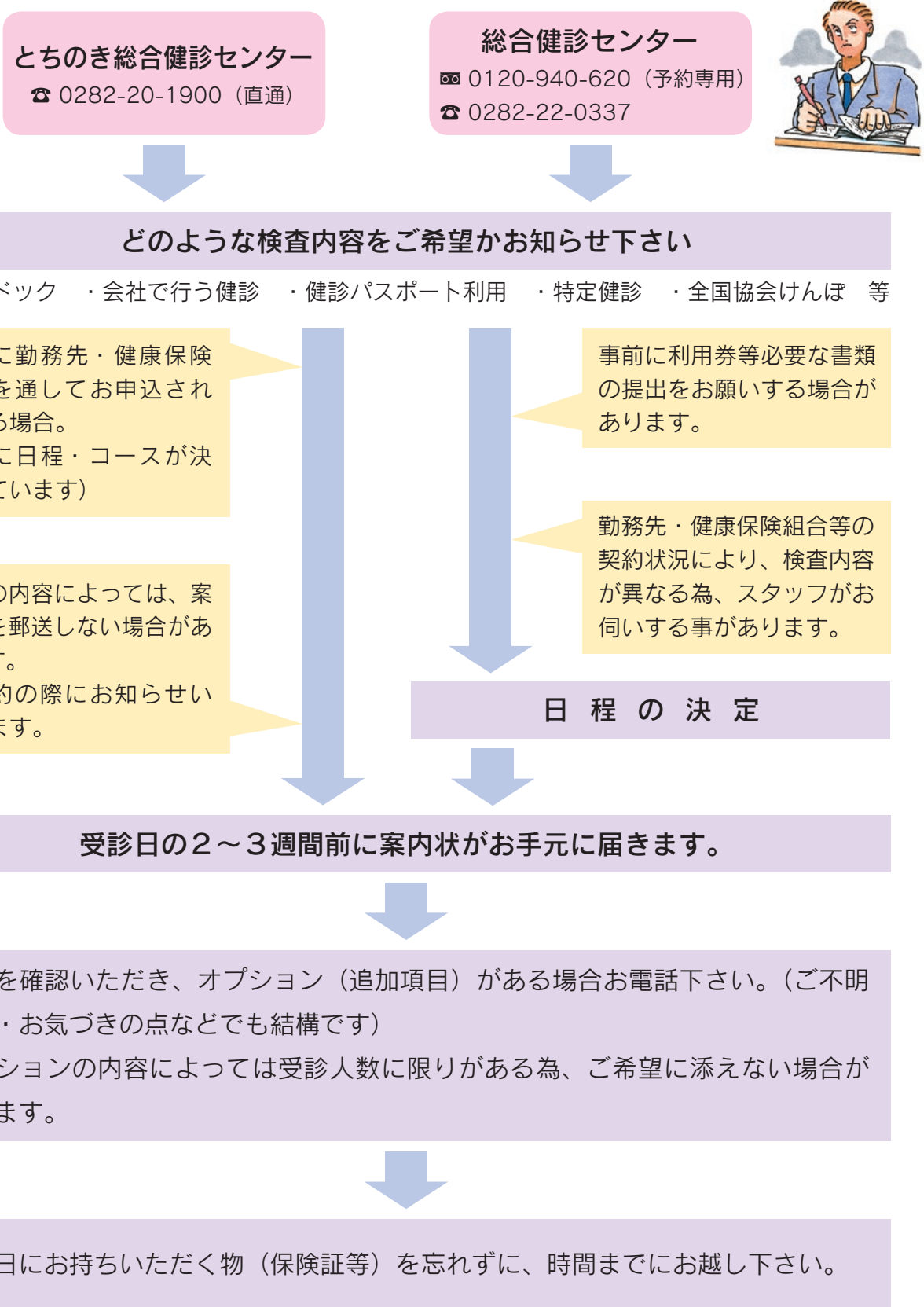
緩和ケア病棟では、そのような患者さんが穏やかにその人らしく過ごせるように、身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな苦痛を軽減させ、患者さんやご家族の希望を支えられるように多職種で取り組みたいと考えております。また、緩和ケア病棟では看護師の心が患者さんの治療になります。そのためにも人と人との絆を大切にスタッフが協力し、安心した生活が送れるよう、支援させていただきます。





今回の『TMCの彩』は、“健康診断の受診方法”
についてご紹介いたします。

人間ドック・脳ドック・生活習慣病健診等を受けてみようかなあ～



市 民 公 開 講 座

地域の身近にある病院として、皆さんの健康づくりにお役立ていただくために公開講座を開講しております。当院の各専門職が健康維持と病気に関する講演と実技・相談などをさせていただきます。是非、この機会にお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

し も つ が

- 日 時：10月25日（水）
演 題：手洗いから始める感染対策
演 者：看護師 別井 一之（感染管理認定看護師）
- 日 時：11月22日（水）
演 題：糖尿病との正しい付き合い方
演 者：看護師 松浦 弘子（糖尿病療養指導士）
- 日 時：12月20日（水）
演 題：認知症初期診断が大切
演 者：看護師 牛込 和子（認知症看護認定看護師）
- 日 時：1月24日（水）
演 題：家族や自分が癌になったら
演 者：看護師 藤倉 明美（化学療法認定看護師）

と ち の き

- 日 時：10月18日（水）
演 題：インフルエンザに罹らないようにするためには
演 者：看護師 渡邊 真由美
- 日 時：11月15日（水）
演 題：緩和ケア病棟について
演 者：看護師 石田 龍子
- 日 時：12月13日（水）
演 題：脳卒中の予防～冬こそ注意しよう～
演 者：看護師 江田 美由紀（脳卒中リハビリテーション看護認定看護師）
- 日 時：1月17日（水）
演 題：糖尿病と上手く付き合うには…
演 者：看護師 小島 明美（糖尿病療養指導士）

TMC出前講座のご案内

地域の身近にある病院として健康維持と病気に関する知識を紹介し、皆さんの健康づくりにお役立ていただくために、出前講座を用意いたしました。

皆さんが「知りたい」講座について、お申込みください。当院職員（講師）が、皆さんのもとへ伺います。

- ①講 座 名：「病院への上手なかかり方」や「生活習慣病の予防」など、たくさんの講座をご用意しております。内容は、ご相談ください。
- ②参加人数：1講座につき10名以上のご参加をお願いいたします。
- ③開催場所：お申込者側で、栃木市内の会場をご用意いたします。
- ④開 催 日：平日9時～17時（土日祝日を除く）※他の時間帯をご希望の際は、ご相談ください。
- ⑤費 用：無料
- ⑥お申込先：〒328-0043 栃木県栃木市境町27-21
TEL 0282-20-1281 FAX 0282-21-8291
担当：総務部

職 員 を 募 集 し て い ま す

とちぎメディカルセンターは地域完結型医療を目指しています

募集職種

医師、看護師、准看護師、介護福祉士、看護補助（介護補助）、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など

採用試験

日時：随時受付いたします（定員に到達し次第締切）
内容：面接試験、作文試験（新卒者に限る）

問い合わせ先

☎ 0282-20-1281 担当：総務部

法 人 運 営 理 念

「心」の通う優れた医療を提供し、地域から信頼され愛されるメディカルセンターを目指します